

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2018.2.15 No.292

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp



2018年 杉並区議会第一回定例会開会

党区議団の代表質問① 区民福祉の向上を!

区民が主人公の区政へ

2月9日より、杉並区議会第一回定例会が開会しました。2月13日(火)日本共産党杉並区議団を代表し、代表質問に立ちました。

代表質問では、本年6月に行なわれる杉並区長選挙を前にして2期8年の田中区長の政治姿勢の問題や区立施設廃止・削減等のまち壊しの実態を追究。区政運営の転換を求めました。



第一回定例会で代表質問

また、区議団アンケート等に寄せられた区民の切実な声を取り上げ、杉並区政が区民福祉の向上に全力を尽くすよう求めました。

国保料負担増は深刻 区独自に軽減策を

国民健康保険料は、毎年連続して値上げされており、負担増が区民生活に重大な影響を及ぼしています。来年度は、さらに引き上げが予定され、都道府県化を機に一般会計から国保会計への繰り入れ(自治体毎の負担軽減策)が段階的に廃止されようとしています。

質問では繰り入れの継続を求めましたが、区は段階的廃止の方針を示しており、極めて問題のある姿勢です。引き続き、区独自に負担軽減策を継続するよう求めます。

国保料引き上げの試算

杉並区の場合

(日本共産党都議団が行った試算より)

モデルケース

65歳以上1人暮らし
年金収入300万円

現在(年額)

18.8万円 → 21.5万円

40代夫婦と子ども2人
給与年収400万円

現在(年額)

48.3万円 → 57.4万円

550億円の貯め込み止めよ 豊かな財政力は区民福祉へ

杉並区政は、財政力の豊かさや健全性が示される一方、財政力に応じた区民福祉向上の施策が展開されていません。さらに、区立施設の削減や住民サービスの後退が強行されています。

この間、過大なハコ物への経費が増加しており、「築浅のあんさんぶる荻窪との財産交換により進められる天沼3丁目複合施設建設」約33億円、「高円寺小中一貫校建設」約80億円等、不要不急な開発依存の傾向が顕著です。今後は阿佐谷北側地域に地上13階建ての建造物も検討されています。

現在、着々と550億円もの財政のダムを目指した基金積み立ても進められており、前年度は34億円をつみまし、基金総額は479億円に及んでいます。区民福祉を向上させるために、過大な貯め込みを止め、区民が主人公となる財政運営に切りかえることを求めました。

代表質問全文は、ホームページにアップします。代表質問の録画映像は杉並区議会ホームページからご覧になれます。

党区議団の代表質問② 区長の政治姿勢を質す

2期8年田中区政によるまち壊しを止めよ

田中区長の2期8年の間、区立施設再編整備計画や区が進める各計画により区内各地で区民に愛された区立施設が次々と廃止・削減、縮小されていきます。代表質問では、各地で住民が切実な声を上げ計画の見直しを求めていることを区長はどう受け止めているのか確認し、住民の声を蔑ろにした区政運営を止めるよう求めました。

区長は「理解を得られるよう努める」とし、計画強行の姿勢に固執。区民の声に背を向ける態度は許されません。田中区長の強権的な区政運営を転換することが必要です。

23区長で杉並区・田中区長だけ毎年一千万超の政治資金パーティー

田中区長は毎年1200万円規模の政治資金パーティーを開催しています。さらに、区内補助金受領団体の関係者が呼びかけ人を務めるなど、この間も道義的な問題が指摘されてきました。

東京23区で政治資金パーティーを開催している区長は僅かであり、毎年一千万円を超える大規模パーティーの開催は田中区長だけです。

大臣規範「自粛」の規定にも逸脱

一千万円を超える大規模パーティーは「公務大臣、副大臣及び大臣政務官規範」において「政治資金の調達を目的とするパーティーで国民の疑惑を招きかねないような大規模なもの開催を自粛する」と規定されています。

質問では、大臣規範の観点からも問題があると指摘したところ、区長は「規模も性格も異なる」と強弁。毎年700万円規模のカネ集め(パーティー収入は1200万円、経費は500万円程度)の実態を問題無しとする姿勢に終始しました。

質問を傍聴した区民からは「金づくで区政が歪められるのではないか」等の懸念の声が出されています。田中区長の「政治とカネ」問題は、今議会の予算特別委員会でも追及します。



杉並区長・区議補欠選挙 6月24日投票 補選の勝利と田中区政の転換を!

杉並区長選挙、区議補欠選挙(2018年)が6月17日告示、6月24日投票と決まりました。2月9日の本会議において、田中区長は3選を目指し立候補する意向を表明。田中区政のもとで進められた反区民的な区政運営を転換する重要な機会となります。区長追随の区議会を転換するためにも区議補欠選挙(定数2)勝利も含め、全力を尽くします。

育メン日誌

議会対応で目が回る忙しさ…

一年で最も忙しい時期となりました。来年度予算を審議する第一回定例会も開会。連日、帰宅は午前様です(泣)。土日は地域行事の合間に議会準備。遊び盛りの子どもと赤子を抱える我が家は深刻です。流石に、子どもの我慢も限界を超えたため、一時間だけ近所の公園に遊びに出かけました。短時間でもリフレッシュ出来て良かった…。あと一カ月、試練の時です。



風あげ(手作り)で全力疾走中。

杉並区議会自民党は代表質問で田中区長の2期8年について「すべての議案に私どもは賛成しており、この間の区政運営が信頼できるものであったと評価している」と明言。田中区長支持を打ち出しました。反区民的な田中区長に追随する議会勢力の責任が厳しく問われます。